

(1962年3月7日 第3種郵便物認可)西鉄組合新聞 (毎月1日発行)

NISHITETSU KUMIAI PRESS

口 発 行 所／福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931
西日本鉄道労働組合
口 編集発行者／渡辺 裕二
定価 1部 30円 送料共
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)

西鉄組合新聞 大会特集

団結がんばろう! 西鉄労働組合定期大会特集号



9月26日(金) 第149回定期大会開催!

**労働運動は職場が主役。
新執行部が発足し、新たな決意で。**

9月26日(金)、西鉄労組第149回定期大会が、福岡市中央区の西鉄グランドホテルにおいて開催された。

来賓を代表し、私鉄総連・藤井執行委員長、連合福岡・高島会長、西部ガス労組・廣瀬中央執行委員長、政治局員・柄木福岡市議、大島九州男参議院議員などから祝辞をいただいた。

特に来賓の中で、本大会限りで勇退される渕上貞雄・西鉄労組名誉顧問の挨拶では、「昭和32年に入社して以来、一貫して西鉄を通じ、この定期大会の場で最後の挨拶ができるのは、嬉しいことであり、また寂しいことでもある。長きに渡って組合活動・政治活動を務められたのも、西鉄労組のみさんの温かいご支援と



第149回定期大会 議長団

大会は、志田祐介(写真右)、田中亮(写真中央)、坪根守利(写真左)の三氏が議長団に就任し、代議員、中央委員、特別中央委員ほか多くの来賓、傍聴者を含め約200名が参加するなか、組合活動の大きな柱である「2014年度運動方針」などを決定した。

冒頭、挨拶に立った佐田委員長は、①交通政策基本法施行に伴う取り組みと来年の統一自治体選挙に向けた活動、②各事業部門の概況、③主要闘争の総括と今後の課題などについて述べた。挨拶要旨は中面参照。続い

て議事では、「主要闘争報告」に始まり、「2013年度決算報告」「2014年度運動方針」「2014年度予算」などの各議案について執行部から報告と提案説明がなされた。

質疑応答においては、福祉対策や要員不足の問題、政治活動など幅広く活発な議論が交わされ(質疑応答詳細は、中面参照)、その結果すべての議案が原案ど

おり満場一致で承認・審議決定された。また、今大会では最高拘束時間短縮に関する動議が1件提出されたが、議論の末、執行部預かりとなつた。

議事終了後、改選された新執

行部の紹介が行われ、新任の挨

拶の中で佐田執行委員長は、「新

たな執行部体制ができ、今後も

様々な課題を取り組んでいくこ

となる。特に自動車乗務員の

要員対策では、採用計画も含め、

定着化対策をどう強化していく

か、どう進めていくかを具体化

させていかなければならない。動

議も預からせていただいたが、執

行部内でしっかりと議論しながら

喫緊の課題として取り組んでい

く。今後2年間、この体制で前を

見据えて進んでいく決意であ

る。皆様のご支援・ご協力をお願

いする」と力強く決意を述べた。

最後に、全体で「団結がんばろう」を三唱して今年の定期大会は閉幕し、2014年度の活動をスタートさせた。



福岡市長選挙 11月16日投開票 吉田ひろし氏の「支持」を決定!

西鉄労組は、第1回執行委員会において、福岡市政における交通政策を中心とした政策を共有し、協力できるものと判断し、吉田ひろし氏を「支持」することを決定しました。

「吉田ひろし」氏は、幅広い市民のニーズに応える「市民党」として選挙戦に取り組むことを表明されており、2006年の市長選から4年間、市長時代を経て2度目の市長選に至るまで、西鉄労組および他協力団体と積み重ねてきた信頼関係は消えることなく、将来にわたり真摯に向き合う姿勢と経験を活かした市民本位の市政を取り戻す可能性を持ち得ており、さらに私たちが掲げる交通政策問題に対しては精通しており、政策においても働く者の視点に立った理念に変わりない方向性と考え方が示されています。

このような中、働く者や生活者本位の市政を取り戻し、我々が目指す交通政策要求実現の立場から、政治方針である「政策と人」に則り、「吉田ひろし」氏を支持することを決定いたしました。

また、今回の「福岡市長選挙」は、来年4月の「第18回統一自治体選挙」の前哨戦であり、真摯な市政運営や政策推進に向けて大変重要な選挙となります。

今回の福岡市長選挙に関わり、連合福岡は機関会議(9/29)において、現政権が進める国家戦略特区・福岡市創業特区の中で「労働者保護ルール」の改悪を推し進めようとしている福岡市の動きに歯止めをかけ、連合福岡(含む福岡地協)が推進する政策・制度要求の実現、働く者や生活者の視点に立脚した市政運営と政策の推進を図るために「吉田ひろし氏」を支援することを決定しました。

一つひとつ丁寧に。

吉田ひろし氏が掲げる政策

★交通マネジメントによる天神の渋滞緩和

★アイランドシティへの都市高速乗り入れ早期実現

◇若年層・中高年の雇用安定と拡大

◇もっと便利な窓口運営に

◇民生・児童委員へのサポート強化

◇大学の魅力アップへの取り組み支援

◇企業の社会貢献をより評価する入札制度へ

◇愛される公民館づくりと過重労働の改善

◇鴻臚館・福岡城の市民に身近な整備

◇若者チャレンジ予算の創設

◇老朽化した医師会病院の移転先検討

◇文化財の所管を教育委員会に

◇国家戦略特区の大胆な発想転換

◇夏休み等の学童保育開始時間の30分前倒し

◇コンベンション機能の充実強化

◇アジアビジネスの総合的施策展開

◇港湾機能の充実とアクセス強化

◇地域防犯の取り組みと警察との連携強化

◇住宅リフォーム助成制度の創設

◇レジ袋と同じサイズの指定ゴミ袋の導入

◇魅力ある公園や水辺の環境づくり

◇福岡空港滑走路の早期増設

◇コミュニティ交通の導入促進

◇行政サービスへの電子マネー導入検討

福岡市長選挙

◎11月2日(日)告示

◎11月16日(日)投開票



吉田ひろし氏プロフィール

昭和31年9月18日 福岡生まれ(58歳)

幼少期を現在の博多区吉塚で過ごす

鹿児島ラ・サール学園高校卒業

慶應義塾大学経済学部卒業

西日本新聞社 入社

山口支局、北九州支社

東京支社報道部・論説委員・経済部長など

同社を退職

平成18年7月 福岡市長選で初当選

平成18年11月 福岡市長選任

平成22年12月 三菱総合研究所客員研究員

(H26年8月まで)

ミャンマー・ベトナムなどアジア各国を

視察・研究

福祉NPO法人の理事として活動 等

期日前投票を活用!必ず投票へ!!

「期日前投票」11月3日(月)~11月15日(土)まで

「期日前投票」を活用しよう!

投票日に投票にいけない方は、前もって投票しましょう。手続きは簡単です。

<対象者>

●仕事や冠婚葬祭など、予定のある方

●旅行などの予定が入っている方

●入院や出産などで、その日の投票にいけない方など

■「期日前投票」の投票方法

○投票できる期間:選挙期日の告示日の翌日から

投票日の前日まで。

○投票できる時間:午前8時30分から、午後8時まで。

○投票場所:選挙人名簿に登録されている

市区町村の「期日前投票所」

※詳しくは、市区町村の選挙管理委員会に

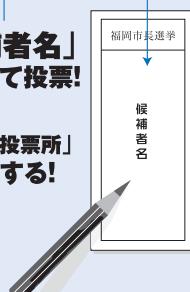
確認してください。

「投票方法」を
知つておこう!

福岡市長選挙の投票方法

「候補者名」
を書いて投票!

「期日前投票所」
で投票する!



2014年 11月 日 月 火 水 木 金 土
告示日 1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 「期日前投票」ができる日

毎日が投票日!

職場から、
「投票推進・棄権防止」
の活動を!